

平成24年7月7日（土）第21回調剤報酬請求事務専門士検定試験

受験要項（法人）

1. 申し込み方法	<p>① 団体単位で受験申込書を当協会へ送る。（団体の場合、切手不要。）</p> <p>② 当協会より、受験者情報登録用フォーマット（Excel形式）をメールにて送信。試験実施ご確認書を送付。</p> <p>③ 受験者情報登録用フォーマットに必要事項を入力後、当協会にメールで返信。</p> <p>④ 縦4cm×横3cmのカラー証明写真1枚（裏面に氏名記入）と試験実施ご確認書に必要事項記載の上、返信用封筒にて返信。</p> <p>⑤ 手続き完了後、当協会より受験票、必要書類等の送付</p> <p>* 受験費用は、試験実施ご確認書提出後、受験票送付時に「請求書」を同封させていただきます。</p> <p>* 手続き終了後の受験キャンセル、不受験等による受験料の返金は出来かねますのでご了承ください。</p> <p>* 受験級、及び通信・会場受験の変更はできません。お申し込み前に再度ご確認ください。</p> <p>* 受験者情報の登録を従来通り、願書用紙で行いたい場合は、ご連絡ください。</p>	
2. 受験資格	<p>① 受験資格不問 ② 同時複数級受験不可</p>	
3. 試験日	<p>平成24年7月7日（土） AM10:00～12:05予定</p> <p>* 特別会場設置の場合は、誓約書提出につき7/6（金）8（日）に試験実施可能。</p>	
4. 申し込み手順	<p>① 願書・要項取り寄せ申し込み 3月12日（月）～取り寄せ締め切り5月25日（金）</p> <p>② 受験票返信開始 6月4日（月）～</p> <p>③ 願書提出締切日 6月8日（金）必着</p>	
5. 受験料	<p>① 1級：5,800円 ② 2級：4,800円 ③ 3級：4,800円</p> <p>* 会員様の場合、1名あたり300円引 * 会場3級は、一般会場では実施していません。</p>	
6. 振込先	<p>受験申込み後、請求書発行。<u>到着後、2週間以内にお振込下さい。</u></p>	
7. 会場試験詳細	<p>① 申込者現住所より、最寄りの会場が選択されますが、<u>会場が定員に達している場合は他の会場となります。</u>予めご了承下さい。尚、決定された会場は、受験票に記載されます。（会場詳細地図を同封致します。）</p> <p>② 会場は、北海道地区／東北地区／関東地区／中部地区／阪神地区／中国地区／九州地区以上7地域を予定しております。</p> <p>③ 試験監督を1名たてていただくことで、社内（校内）での試験実施も可能です。詳細は、当協会までお問合せ下さい。</p>	
8. 結果発表	<p>検定試験終了後、約1ヶ月間以降より、順次発送させていただきます。（合格者は、認定証同封）</p>	
1級	時間	<p>学科60分 実技60分（途中休憩なし）※ 2012年4月現在の法律、点数・薬価に準拠します。</p>
	程度	<p>・ 接客マナー、調剤報酬請求の基礎、応用的知識を有し、レセプト作成が出来る。窓口業務の流れを理解し、業務遂行能力がある</p>
	問題数及び内容	<p>学科 50問 択一式（マークシート）※ 基礎30問 応用20問</p> <p>・ 接客・薬剤の基礎知識（薬物の使用目的、用法、用量、薬理作用、副作用、禁忌、相互作用等の薬物知識）</p> <p>・ 医薬品関連法規（調剤薬局における用語、理論、役割等）・医療保険制度、調剤関連法規（医療保険の種類、医薬分業の流れ）・調剤報酬請求（点数算定の正しい知識と解釈）</p> <p>実技 処方せんから調剤報酬明細書の設問箇所点数を求める（マークシート）※ 4症例</p> <p>・ 処方せん3症例 設問箇所点数を求める ・ 処方せん1症例 調剤報酬明細書の作成</p> <p>実際の処方せんから点数算定の判断ができる能力をもつ</p>
2級	時間	<p>学科60分 実技60分（途中休憩なし）※ 2012年4月現在の法律、点数・薬価に準拠します。</p>
	程度	<p>・ 接客 ・ 調剤報酬請求の基礎的知識を有し、レセプト作成の知識をもつ</p>
	問題数及び内容	<p>学科 50問 択一式（マークシート）※ 基礎30問 応用20問</p> <p>・ 接客・薬剤の基礎知識（薬物の使用目的、用法、用量、薬理作用）・医療保険制度、調剤関連法規（医療保険の種類、医薬分業の流れ）・調剤報酬請求（点数算定の正しい知識と解釈）</p> <p>実技 処方せんから調剤報酬明細書の設問箇所点数を求める（マークシート）※ 3症例</p> <p>・ 処方せん3症例 設問箇所点数を求める</p>
3級	時間	<p>学科60分 実技60分（途中休憩なし）※ 2012年4月現在の法律、点数・薬価に準拠します。</p>
	程度	<p>・ 接客・調剤報酬請求の基礎的知識を有し、レセプト作成の知識をもつ</p>
	問題数及び内容	<p>学科 30問 択一式 ※ 30問</p> <p>・ 接客・薬剤の基礎知識（薬物の使用目的、用法、用量、薬理作用）・医療保険制度、調剤関連法規（医療保険の種類、医薬分業の流れ）・調剤報酬請求（点数算定の正しい知識と解釈）</p> <p>実技 処方せんから調剤報酬明細書の設問箇所点数を求める（マークシート）※ 3症例</p> <p>・ 処方せん3症例 設問箇所点数を求める</p>